歯科口腔外科

診療科長
吉田　和也

専門医資格等　日本口腔外科学会専門医・指導医
日本顎関節学会専門医・指導医
日本補綴歯科学会専門医・指導医
日本睡眠学会　認定歯科医・評議員
日本睡眠歯科学会　専門医・指導医・評議員
大阪歯科大学　歯学博士
京都大学　医学博士
厚生労働省　歯科医師臨床研修　指導歯科医

専門分野　歯科口腔外科一般

得意疾患　睡眠時無呼吸症候群、顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ジスキネジア、ブラキシズム)、顎顔面補綴

□ スタッフ

令和2年10月1日時点

	氏　　名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医　　師	河岡　　有美	日本口腔外科学会　認定医、日本口腔科学認定医、日本小児口腔外科学会　認定医・指導医厚生労働省 歯科医師臨床研修　指導歯科医	口腔外科一般	口腔ケア
レジデント	木塚　　慎哉		口腔外科一般	
レジデント	中井　　美希		口腔外科一般	
非常勤医師	下郷　麻衣子	日本口腔外科学会認定医 日本口腔外科学会認定医・評議員	口腔外科一般	

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本口腔外科学会認定機関 日本顎関節学会認定機関 日本睡眠学会認定機関 日本補綴歯科学会認定機関

1. 迅速で的確な診断を心がけます。
2. 複数の治療法を呈示し、十分に話し合った後、最適な治療を行います。
3. 治療にあたっては低侵襲を心がけます。
4. 口腔ケアや口腔衛生指導によって、治療と予防を実践します。

□ 主な対象疾患

親知らず(智歯)、埋伏歯の抜歯・口の中の腫瘍(腫れ物)、のう胞(膿の袋)・顎の骨折や歯、口腔の外傷・顎関節症、その他の顎関節疾患・顎変形症(歯並び、咬み合わせ、受け口など顎の形の異常)・口腔乾燥や唾液の異常、舌痛症(舌のヒリヒリする痛みや違和感)・顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損の顎顔面補綴治療・手術、放射線治療、化学療法前後の口腔衛生指導、口腔ケア、歯茎、顎の骨の炎症・口内炎、舌や顎の炎症・入院患者さんあるいは全身疾患(心疾患、糖尿病、高血圧、低血柱療法中など)のある外来患者さんの歯科治療

専門で取り扱っている疾患
・睡眠呼吸障害(睡眠時無呼吸症候群、いびき、上気道抵抗症候群)
・顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ブラキシズム、ジスキネジアなど)
・顎関節疾患(顎関節症、顎関節脱臼、咬筋肥大症、筋突起過長症、咀嚼筋腱・腱膜過形成症など)

・顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損

□ 診療（業務）内容

当科は日本口腔外科学会の認定機関であるばかりではなく、日本顎関節学会、日本睡眠学会、日本補綴歯科学会の認定機関でもあり、顎口腔領域のさまざまな疾患の総合的な診断と一貫した治療が可能です。多くの大学医学部あるいは歯学部附属病院や総合病院から多数の患者さんが紹介受診されています。一般的な口腔外科的治療や救急対応、有病者（心疾患、糖尿病、高血圧、抗血栓療法中、ビスフォスフォネート系薬剤使用中など）の歯科治療、入院患者さん（一般病棟、 ICU、緩和ケア病棟）の歯科治療や手術前後の口腔ケアを行います。口腔外科的治療とは主に口腔腫瘍、顎顔面外傷、顎関節疾患などの手術を要する疾患に対して行われる治療を指します。

専門で取り扱っている疾患と治療として睡眠呼吸障害（睡眠時無呼吸症候群、いびき、上気道抵抗症候群）に対する口腔内装置治療（マウスピース）、顎関節疾患（顎関節症、顎関節脱臼、咬筋肥大症、筋突起過長症、咀嚼筋腱・腱膜過形成症など）の補綴的あるいは口腔外科的治療、インプラント治療、顎口腔領域の不随意運動（ジストニア、ジスキネジア、ブラキシズムなど）の内服治療、局所麻酔薬によるブロック療法（MAB療法）、ボツリヌス療法や口腔外科的手術療法、顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損の顎顔面補綴治療などがあります。口と顎の領域のジストニアを専門で治療や研究を行っている科は全国的にも例がありません。患者さん用のサイト「顎口腔領域の不随意運動」（http://sites.google.com/site/oromadibulardystonia/）を開設し、日本全国および海外からも問い合わせ、受診が急増しております。治療のため当院に入院していただくメディカルツーリズム（医療観光）により遠方からも患者さんに受診していただけるよう願っております。

□ 診療実績（令和2年度）

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
1.3名	102名	4.6日

1日平均患者数
39.2名

主な手術・検査の件数など

抜歯術	嚢胞摘出術	腫瘍摘出術	骨折手術	インプラント手術
831件	62件	49件	11件	25件

顎変形症手術	顎関節手術
8件	8件

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

分類（国際学会もしくは国内学会）	発表学会	演題名 等	演者（当院）	開催地	発表年月日
国内学会発表	第7回日本ボツリヌス治療学会学術大会	CAD/CAMによる注射針誘導ガイドを用いた第二枝の三叉神経痛に対するボツリヌス治療	吉田 和也	東京	2020/9/18
国内学会発表	ZUNAGERD会オンラインセミナー	歯科口腔外科疾患への臨床応用	吉田 和也	web	2021/3/2
国内学会発表	緩和・支持・心のケア合同学術大会2020	ボツリヌス毒素の口腔領域への臨床応用	下郷 麻衣子, 織田 和博, 土屋 宣之, 塙 健, 吉田 朱美, 江藤 久美子, 坂根 直樹	京都	2020/8/9
国内学会発表	第16回日本口腔外科学会総会・学術大会	シンポジウム「がん患者を口腔から支援する」『歯科併設のない病院への訪問歯科診療による緩栄養と和ケア病棟での口腔管理嚥下のための口腔	下郷 麻衣子	名古屋	2019/4/27

国内学会発表	令和元年度京都南口腔ケアセンター所員衛生士ステップアップセミナー 1回目	訪問歯科衛生士のためのステップアップセミナープロジェクト	下郷 麻衣子, 徳地 正純, 上田 賢, 桝 悦子	京都	2019/5/25

□ 投稿論文など

分類	著者（当院）	タイトル	著書・雑誌名	巻	号	ページ	発行年月	論文種類	出版社
和文	吉田 和也	ボツリヌス毒素の口腔領域への臨床応用	日本歯科麻酔学会雑誌	48	2	33-40	2020/4	総説	日本歯科麻酔学会
和文	吉田 和也	顎口腔ジストニア	Clinical Neuroscience	38	9	1118-1121	2020/9	総説	中外医学者
和文	吉田 和也	がん治療における口腔ケア	医療	74	7	322-324	2020/9	会議録	国立医療学会
英文	吉田 和也	Development and validation of a disease-specific oromandibular dystonia rating scale (OMDRS)	Frontiers in Neurology	11		583177	2020/11	原著論文	
英文	吉田 和也	Clinical characteristics of functional movement disorders in the stomatognathic system.	Frontiers in Neurology	11		123	2020/3	原著論文	
英文	岡村 美里, 藤田 浩平, 山本 佑樹, 金井 修, 中谷 光一, 堀本 かんな, 橋本 雅之, 澤井 聡, 下郷 麻衣子, 吉田 和也, 三尾 直士	Single-center analysis of antiresorptive agent-related osteonecrosis of the jaw in lung cancer patients.	Asia-Pacific Journal of Clinical Oncology	16	6	380-384	2020/12	原著論文	
英文	吉田 和也	Behandlungsstrategien bei oromandibulärer Dystonie	Fortschritte der Neurologie · Psychiatrie	89			2021	原著論文以外	
英文	吉田 和也	Prevalence and incidence of oromandibular dystonia: an oral and maxillofacial surgery service-based study.	Clinical Oral Investigations				2021	原著論文	
英文	下郷 麻衣子, 浅井 啓太, 横道 直佑, 永野 恵司, 坂根 直樹	Diagnostic accuracy of patient-reported dry mouth as a predictor for oral dryness in terminally ill cancer patients.	Supportive Care in Cancer				2020/9	原著論文	
英文	吉田 和也	Development and validation of a disease-specificoromandibular dystonia ratingscale (OMDRS)	Frontiere in Neurology	11		123	2020/3		
英文	吉田 和也	Mouth opening retaining appliance after coronoidotomy for the treatment of trismus: effects on pain during postoperative training and maximal extent of mouth opening.	Clinics in Surgery	5		2737	2020/2		